

2/22(金) 兵庫県総支部 重篤災害撲滅緊急総決起集会の開催

会員事業場の安全活動の一層の活性化を図るため、重篤災害撲滅緊急総決起集会を開催いたしました。

開催にあたり、兵庫労働局労働基準部長 原田信男様、神戸運輸監理部海事振興部 貨物・港運課長 稲垣 稔様よりご挨拶いただきました。

また、安全衛生委員長より決意表明を行い、全員による安全スローガンの指差唱和を実施致しました。港湾における労働災害状況・防止対策について資料に基づき説明し、重篤災害撲滅への取り組みを参加者全員で心を新たに誓いました！



兵庫労働局労働基準部長  
原田 信男様 ご挨拶



神戸運輸監理部海事振興部  
貨物・港運課長 稲垣 稔様 ご挨拶



ご来賓



役員



安全衛生委員長 決意表明



指差唱和



全景



全景

## 決意表明

港湾貨物運送事業の労働災害は、関係各位のためまぬご努力の結果、大幅な減少を達成してきた。

しかしながら、港湾の現場では、荷役機械の大型化と作業のスピード化が進む中で荷役機械との接触災害や墜落・転落災害など重篤な災害が発生する恐れは、依然として小さくない。

こうした状況下で平成31年に入り、既に全国で4件の死亡災害が発生してしまった。労働災害は本来あってはならないものであり、「人命尊重」の理念のもと、何にも増して労働災害防止対策の強化を図らねばならない。

改めて、これまでに培われてきた安全を第一とする伝統を着実に伝承し、労働災害防止規程の順守の徹底、リスク低減対策の推進、作業者の安全意識の向上を一層推進する必要がある。

平成31年度は第13次労働災害防止計画2年目に当たる。

港湾貨物運送事業における第13次労働災害防止計画においては、死亡災害の撲滅を第一の目標に掲げており、そのための重点事項として、

- 一、動力クレーン等を使用した作業での荷との接触による災害の防止
- 一、フォークリフト等の荷役運搬機械との接触による災害の防止
- 一、船内荷役作業での高所からの墜落災害の防止
- 一、海中への転落災害の防止

を推進することとしている。

本緊急総決起集会を契機に安全の基本に立ち返り、「死亡災害の犠牲者をこれ以上出さない」との決意をもって、全力で邁進することをここに誓うものである。

右、宣言する。

平成31年2月22日

港湾労働災害防止協会兵庫県総支部 重篤災害撲滅緊急総決起集会